

表とグラフで見る令和4年度 予算案の概要

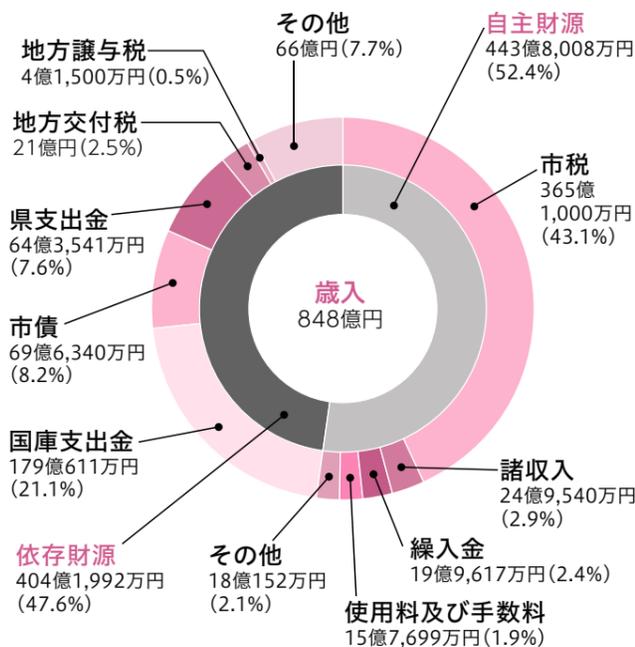
令和4年度の予算案の規模は、一般会計848億円で、令和3年度と比べ16億8,000万円(2.0%)増を見込みます。

※以下の数値は端数処理などを行っているため、実際の数値と若干の違いが生じる場合があります。

一般会計歳入

自主財源の中心を占める市税は、令和3年度と比べ19億5,200万円の増を見込み、自主財源全体としても17億4,607万円の増を見込んでいます。

市税のうち、個人市民税は6.4%増、法人市民税は41.2%増を見込んでいます。また、固定資産税は家屋分の増収が見込まれることから3.0%増、市たばこ税は昨年10月からの税率引き上げにより2.8%の増を見込んでいます。



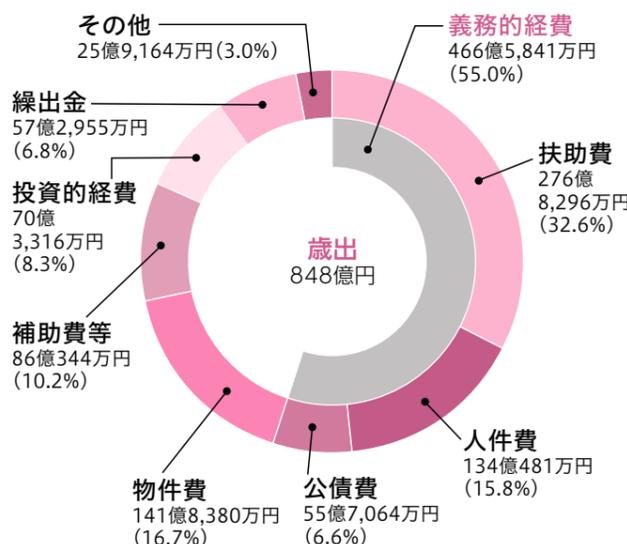
項目	令和4年度	令和3年度	増減
自主財源	443億8,008万円	426億3,402万円	17億4,607万円(3年度比4.1%) 増
市税	365億1,000万円	345億5,800万円	19億5,200万円(3年度比5.6%) 増
個人市民税	159億8,220万円	150億2,760万円	9億5,460万円(3年度比6.4%) 増
法人市民税	16億1,090万円	11億4,080万円	4億7,010万円(3年度比41.2%) 増

一般会計歳出

歳出を性質別にみると、義務的経費(扶助費、人件費、公債費)が令和3年度と比べ9億6,134万円増加し、歳出全体に占める割合は55.0%になると見込んでいます。

扶助費については、保育所の開設に伴う保育所等施設型給付事業や、児童発達支援事業が増加することにより、3年度と比べ3.1%増、人件費については、退職手当の減少などにより、1.4%減、公債費については、5.9%増を見込んでいます。

また、投資的経費(建設事業)は、環境管理センターごみ処理施設維持補修事業、やまと公園改修整備事業などが増加することにより、3年度と比べ3.9%(2億6,497万円)増を見込んでいます。



項目	令和4年度	令和3年度	増減
義務的経費	466億5,841万円	456億9,707万円	9億6,134万円(3年度比2.1%) 増
扶助費	276億8,296万円	268億4,085万円	8億4,211万円(3年度比3.1%) 増
人件費	134億481万円	135億9,545万円	1億9,064万円(3年度比1.4%) 減
公債費	55億7,064万円	52億6,077万円	3億987万円(3年度比5.9%) 増

令和4年度 予算案のポイント

もうすぐ新年度がスタートします。今号では、令和4年市議会第1回定例会に提案している令和4年度予算案のポイントと概要を紹介します。

〒市役所財政課財政係 ☎(260)5324 ㊟(261)4592

予算編成の基本的な考え方

令和4年度予算案は、健康都市の実現に向けた施策をしっかりと盛り込んでいます。新型コロナウイルス感染症への対応はもちろん、待機児童ゼロを継続するための民間保育所建設などの支援や、環境管理センターの延命化に向けた設備改良工事、企業活動支援事業など「人」「まち」「社会」の健康を着実に推進していきます。

健康都市やまと

人の健康

誰もが年齢にかかわらず
生き生き暮らせる
まちづくりなど



まちの健康

安全と安心が確保された
快適な環境や
都市空間を備えた
まちづくりなど



社会の健康

豊かな心や
感動、活力に満たされた
まちづくりなど

